全附Ｐ連 令和８年度 附属学校・ＰＴＡ活動 情報紹介シート

所属学校名	京都教育大学附属高等学校		
役　職	育友会　会長	氏　名	藤原　義之
活動名称	「変化なくして成長なし！」 ～保護者も生徒も主役になる、京都教育大学附属高校育友会の挑戦～		

【始めに】



新しいことを始めるには、大きなエネルギーと少しの勇気が必要です。しかし、京都教育大学附属高校育友会は今年度、「変化なくして成長なし～やるからには子どものために、やるからには楽しんで～」というスローガンを掲げ、役員が一丸となって「新しいこと」「楽しいこと」への挑戦を開始しました。何よりも大切にしたのは、「まずは企画する私たち自身が思い切り楽しむこと！」。そんな想いから生まれた、今年度の大きな２つの挑戦をご紹介します。

挑戦①：徹底的に保護者目線！本当に知りたかった「進路・受験講演会」

「学校から与えられる情報だけでなく、保護者が真に求めているリアルな知見を届けたい」――その一心で企画したのが今回の進路講演会です。前半は地元で長年受験に携わってこられた塾の講師を招聘し、受験のリアルを語ってもらいました。また、後半には子どもを海外留学・進学させることを視野に入れている保護者から、海外留学・進学についての情報共有を行いました。

会場は満席となり、参加された保護者の皆様の熱気で包まれました。

【受験のリアルと早期準備】

既存の枠組みにとらわれず、学校ではなかなか聞けない受験の裏事情や、１年生から備えるべきこと、２年生から備えるべきことなど、具体的なポイントを凝縮してお伝えしていただきました。もちろん３年生の今からできることも楽しく話していただきました。

【未来を広げる新たな選択肢「海外留学」】

かつてはハードルが高かった海外留学も、現在は多様化し、身近な選択肢となっています。ヨーロッパのことやアジアのことなど、子どもたちの可能性を広げる多様な未来のカタチとして紹介し、参加者からは「子どもの将来を拓く大きなきっかけになった」と大変好評をいただきました。





様々な未来への可能性を考えることができる１日となりました。

挑戦②：前例を打ち破る！「キッチンカー誘致」と最高の文化祭

「生徒にも保護者にも、一生の思い出になる最高に楽しい文化祭を届けたい！」そんな強い想いから、これまでの文化祭の常識を覆す企画に挑みました。



【前例なき「キッチンカー」の誘致】

大学や学校関係部署との交渉、振興会との打ち合わせや、安全面の調整など‥実現は決して平坦な道のりではありませんでしたが、役員一同で一つひとつ課題をクリア。念願だったキッチンカーの誘致を実現させました。文化祭を大きく盛り上げる一助となりました。

【弾ける笑顔と溢れる一体感】

当日は、大賑わいとなったキッチンカーに加え、振興会からの支援のおかげで実現したオリジナルタオルやステッカーなどの限定グッズも大好評！生徒たちの弾けるような笑顔と熱気に包まれ、保護者も一緒になって心から楽しめる、まさに「これまでにない最高の1日」となりました。







【おわりに】

挑戦の先には、生徒・保護者・教職員が一体となって笑顔になれる最高の瞬間が待っていました。京都教育大学附属高校育友会は、これからも「楽しむ心」と「挑戦する姿勢」を忘れず、学校全体を盛り上げる新しい風を吹き吹き込み続けてまいります！